

石川県シンガポール事務所の田原です。今回は石川県シンガポール事務所のシンガポール及びマレーシアでの活動を中心にご紹介させていただきます。

### 1. 高級レストランにて石川の冬の味覚をご提供

2月20日から期間限定でシンガポールにある高級フレンチレストラン「Lewin Terrace」にて石川県の食材を使用した特別メニューが提供されています。このレストランには日常的に石川県産品を使用させていただいており、例えば山中漆器の器や金沢金箔、県産鱈などが入っています。今回は、冬の石川を代表する食材「加能ガニ」や「寒ブリ」等を取り入れた特別メニューを作成していただきました。本県の生鮮品の生産高・漁獲高として少量多品種のものが多く、海外マーケットで価格勝負することが難しい土地柄のため、多少価格が高くても石川県産の品質やブランドを気に入って使用していただける、このようなレストランにモノを供給できればと考えています。

### 2. シンガポール及びマレーシア食品バイヤーの石川県招聘

2月18日から21日の間、シンガポールのレストランオーナー及びマレーシアの食品商社を石川に招聘し、県内企業との商談会を開催しました。招聘後、各関係者を訪問した際、商談のフォローアップはもちろんのこと、更に具体的な別プロジェクトをご提案いただくなど、彼らと更に強い関係性を構築することができました。私達、石川県はバイヤーとの間を繋ぐ役割しかできないため、ビジネスを前に進めていただくのは各企業の皆様となります。毎日、現地バイヤーには全国各地からたくさんメールが届き、彼らはその中から熱意のある方々とのビジネス継続を望んでいます。商談をされた皆様方におかれては、例えメールの返信がなくとも、返信があるまで何度も問い合わせし、電話連絡でも構いませんので積極的にコミュニケーションを取っていただきたいと思います。この招聘が皆様方のビジネス展開のきっかけになることを願ってやみません。

### 3. 金沢星稜大学生のシンガポールでの海外研修

2月28日から金沢星稜大学の1年生、2年生が来星し、当地のビジネス関係者を訪問しました。今回は7名の学生が来星され、そのうち、海外自体が初めてという方が5名いました。手探りの海外旅行という感じだったのではないかと思います。学生の皆様には、NUS 学生や日系旅行会社、現地食品企業、日系ゼネコン、行政機関の担当者と話をして貰いました。海外がはじめての学生も多い中で「やり過ぎ」な部分もあったかもしれませんが、最後にはシンガポールでインターンシップをしてみたいと考える学生が出てくるなど、嬉しいコメントを聞くこともできました。海外で働く事が必ずしも正解という訳ではありません。また、決して楽しい事ばかりでもないと思います。ただ、今回のような海外研修を自分も大学時代に経験することができたら、もっと別の人生があったのかもしれないと思う事がよくあります。このような機会や経験を未来ある県内大学生の皆様方に少しでも提供できたらと考えています。



#### 4. タングリクラブにおける石川県フェアの開催

シンガポールにある会員制高級社交クラブ「タングリクラブ」にて、毎年恒例となっている石川県フェアを今年も3月7日から14日の間で開催することができました。石川の地酒をペアリングさせた石川ディナーイベントのほか、本県伝統的工芸品の販売イベントなども開催し、県産品の販売促進及び「ISHIKAWA」の認知度向上に向けたプロモーションを行いました。石川ディナーイベントでは来場者から「また会えましたね。今回も開催してくれてありがとう！」、「毎年参加しているよ！」、「これまでで一番良かったよ！」という嬉しいコメントとともに高い評価もいただくことができました。また、伝統的工芸品の販売イベントでは、石川の事業者が来場して、直接メンバーに販売していたところ「以前、高島屋で購入させて貰ったものが、またこの場で購入することができて嬉しい！」「石川県の工芸品から、日本文化を強く感じることができ、とてもクールだ！」ととても好反応でした。今後とも色々な機会を創出し、更に石川県産品を市場に露出させていきます。今回参加された事業者の皆様、またのお越しをお待ちしております！



##### 5. 石川の伝統工芸事業者の新たな挑戦について

3月9日から12日の間、シンガポールにて開催された家具等総合見本市「Nook Asia 2019」に県内事業者6社が参加しました。この見本市では、家具からライフスタイル用品まで展示しており、シンガポールでは石川の伝統工芸事業者にマッチした唯一の展示会と言えます。石川県ブースには、輪島塗の壁面パネルや飾り皿、山中漆器・丸谷焼等のライフスタイル用品が並べられ、石川が誇る本物のクラフトを紹介してきました。会場には、シンガポールのバイヤーよりも周辺国から来星したバイヤーの方が多かった印象があり、東南アジアのショーケースと称されるシンガポールの利点を改めて感じる事ができました。各バイヤーからの反応も良く、出展企業皆様から、継続案件を持ち帰ることができたとお聞きしております。今後のビジネスに繋がることを心より期待しております。最後に、次の Nook Asia の PR ポスターに石川県内企業のプロダクトが採用されるというサプライズもありました。





#### 6. マレーシア石川県人会発足式の開催

3月13日、マレーシア・クアラルンプールで開催された「マレーシア石川県人会」の発足式に参加してきました。本県人会の会長であるタンスリ・小西史彦氏のご挨拶から始まり、在マレーシア日本国大使館からもご祝辞をいただくなど、参加人数は多くないですが盛大に開催することができました。当地に在住の石川県ゆかりの方同士の交流はもちろんのこと、石川から当地へのビジネス展開を考える県内企業のサポート役として心強い味方が誕生しました。マレーシア石川県人会の今後益々のご発展を心より祈念しています。

